

平成27年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	
	全体計画						経費区分		-		内線	3 4 1 2
事務事業名	4162 農業経営基盤強化対策事業											
所 属	150100 産業振興部・農林課											
施 策	05012200 農業の活性化											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	060103 農林水産業費・農業費・農業振興費										
	事業	040000 農業経営基盤強化対策事業										
事業目的						事業概要・効果						
地域の中心的な農業者である認定農業者を支援し、農業活性化すること						農業者の経営を安定させるため利子補給や農地集積や研修を支援している。 農業者の大規模化や経営安定に効果がある						

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
	農地集積 3.8ヘクタール 認定農業者総数143人
平成26年度 実績	平成27年度 予定
農地集積 4.5ヘクタール 認定農業者総数148人	農地集積6ヘクタール 認定農業者総数153人

指標名	農地集積					
算式						単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
目標値	目標			4.5	6	
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		2,026	1,350
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	100	130
一般財源		1,926	1,220
人員数(人)	正規職員	0.5	0.5
	嘱託職員	0.2	0.2
	臨時職員	1.0	1.0
人員コスト	正規職員	3,429.0	3,429.0
	嘱託職員	545.0	545.0
	臨時職員	1,177.0	1,177.0
	計	5,151.0	5,151.0
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		7,177.0	6,501.0

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	247	消耗品費247
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	1,779	農地情報管理負担金83 認定農業者支援対策補助金1,696
その他	0	臨時職員賃金等

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	248	消耗品費248
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	1,102	農地情報管理負担金89 認定農業者支援対策補助金1,000 会議棟出席負担金13
その他	0	臨時職員賃金等

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	農業活性化のために必要。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	地域農業を活性化するために、認定農業者をさらに増やすことが必要。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	引き続き、利用集積補助を認定農業者に交付した。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

認定農業者への支援を継続したほか、JAと連携し、利用権設定に努めた。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
地域農業を牽引する認定農業者への支援を継続することで、農業振興を図った。		農地利用集積を図り経営の安定化に繋げていく。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	